

1. 基本情報（令和5年3月31日現在）

人口	71,298人	保護率	1.214%
----	---------	-----	--------

2. 支援状況（令和4年度）

新規相談受付件数	18.5/月				
プラン作成件数	9.91/月				
就労支援対象者数	5.58/月				
就労・増収率（%）	50.2（%）				
任意事業等の実施状況（令和5年度（予定））					
支援会議	就労準備	家計改善	シェルター	地域居住	子ども
×	○	○	×	×	×

3. 会議の概要等（令和4年度）

構成員	子育て支援課、学校教育課、保育児童課、社会福祉協議会 中学校（教頭先生、当時担任）、〇〇高等学校（SSW）
会議の内容	①関係機関がもっている対象者に関する現状（家計状況等） と支援策を共有する。 ②対象者に関わっていく関係機関の役割分担
開催方法等	令和5年2月20日13時30分～ （太宰府市総合福祉センター3階研修室）
その他 特記事項	

4. 会議設置までのプロセス

設置前

- ・相談者へ聞き取りを行った後家賃の滞納や学費関係の支払いに伴い子の入学に影響が出る可能性が出たため、改善に向け支援会議の設置を行った。

設置に向けて

関係部署への
参加依頼前

- ★会議設置までのプロセスのうち、3つ程度の具体的な段階を選び、
- ・2月9日聞き取り後、家計状況が著しいことから、生活支援課と協議。
- ・入学費用の貸付などから多方面の改善として社会福祉協議会等も含めての会議を行うことの検討

関係部署への
参加の依頼

- ・庁内の関係部署（学校教育課、保育児童課、生活支援課等）に対し、相談者との関係がある部署に対して、会議の趣旨等について説明。
- ・庁外の関係機関にも会議の趣旨等の説明を行い、参加依頼を行った。

参加部署への
ケース記録等
の資料準備

- ・会議資料として、対象者の情報資料を準備

令和5年2月20日 事業開始

会議開催

- ・開催実績：1回（令和4年度）
- ・支援会議を通じて、多方面からの情報を聞き取り、相談者へ提案を行うことが出来た。
- ・生活保護を受給し、生活費に余裕が出来た分入学費用を工面することが出来たことにより目的である入学を行うことが出来た。